



2025 年 1 月 29 日

ニプロ株式会社
コード番号: 8086

毒物紛失のご報告とお詫び

ニプロ株式会社(本社:大阪府摂津市、代表取締役社長:佐野 嘉彦)の医薬品研究所 埼玉サイト(埼玉県春日部市)において、2024 年 12 月 23 日に毒劇物に関する廃棄処理を行っていた際、薬品庫内に保管していたニコチン8本(計 475g)、メチルメルカプトタン標準液(2mg/mL トルエン溶媒)1mL、メチルメルカプトタン標準液(1µg/µL ベンゼン溶媒)9.75mL、二酒石酸ニコチン水和物 500mg、ニコチン-メチル-d3 50mg(以下「対象毒物」)を紛失していたことが判明しましたので、ご報告いたします。

対象毒物は、主に禁煙治療に使用される医薬品の開発に着手した 2011 年から購入・保管していたものです。その後、同医薬品の開発の見直しに伴い、対象毒物は、毒物及び劇物取締法の規定に従い、低温の確保される冷蔵設備により施錠管理を含む厳格な方法により保管していました。このたび、対象毒物が使用期限を経過したため、廃棄の手続きを進めていたところ、2024 年 12 月 23 日に、対象毒物を保管していた保管容器(施錠付き)の所在が不明であることが発覚しました。対象毒物を他の保管設備に変更、移し替える際に、誤って他の廃棄物に紛れて焼却処分した可能性が高いことから、社内調査および回収業者への聞き取りなどを実施しましたが、その原因を判明するに至らず、法令の定めに従って 2025 年 1 月 10 日に埼玉県警春日部警察署および埼玉県春日部保健所へ届け出を行いました。その後も警察と協力しながら社内調査を続けましたが発見に至らず、1 月 24 日に同署へ被害届を提出し、受理されました。

当社は、警察当局の捜査に全面的に協力するとともに、社内調査を継続し、原因究明に努めております。

このたびの紛失により、地域住民の方々をはじめ、関係者の皆さまには多大なるご心配をおかけすることになり深くお詫び申し上げます。引き続き、原因究明に尽力するとともに、今後このようなことがないよう再発防止に向け、より一層の安全管理に努めてまいります。

(参考情報)

ニコチンは、タバコの煙に含まれる物質の中で、特に依存性の高い化学物質です。

ニコチンおよびニコチン類化合物は中枢神経系に作用して興奮させる作用を持つ一方で、神経が興奮している状態では逆に落ち着かせるという効果もある反面、血管を収縮させ、心拍数を増加させ、心臓に大きな負担がかかる可能性があります。

メチルメルカプトタンは強い臭気の気体で、口臭や排泄物臭などに含まれる成分の一つです。中枢神経系を抑制し、呼吸中枢に影響を及ぼして、呼吸麻痺を引き起こす可能性があります。

お問い合わせ先

ニプロ株式会社 広報担当

TEL 06-6310-6910

※受付時間 9 時~17 時 45 分(土・日・祝日・当社休業日を除く)